

第 56 回宮城県芸術祭 事業報告

宮城県における芸術文化の支柱となり、振興発展に寄与することを目的とし、56 回目の開催となる宮城県芸術祭を、公益社団法人宮城県芸術協会、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市市民文化事業団の 8 団体共催により開催した。

本年度の統一テーマは「結い～次代へ～」。9 月 20 日の開会式から開催した各事業報告については次のとおり。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、第 40 回音楽コンクール（ピアノ部門・ヴァイオリン部門）本選〔期日 3 月 8 日・会場：日立システムズホール仙台〕は中止とした。

事業名	期日	会場	作品点数・出演者等	入場者等	前回実績
開会式	9/20	せんだいメディアテーク5F	—	78 名	83 名
テーマイベント「結い～次代へ～」	9/22	せんだいメディアテーク1F	—	1,054 名	590 名
華道展	9/20～9/25	せんだいメディアテーク5F	前後期:会員 29 点・チャレンジ 5 点	2,316 名	2,395 名
書道展	9/20～9/25	せんだいメディアテーク5・6F	285 点	4,019 名	3,972 名
工芸展	9/27～10/2	せんだいメディアテーク5F	70 点	2,303 名	2,101 名
写真展・写真公募展	9/27～10/2	せんだいメディアテーク5F	会員展 93 点・公募展(入選)91 点	2,814 名	2,390 名
絵画展(公募の部)	9/27～10/2	せんだいメディアテーク6F	128 点	2,358 名	1,743 名
彫刻展・彫刻公募展	9/27～10/2	せんだいメディアテーク6F	会員 28 点、招待 1 点、公募 5 点	2,358 名	1,743 名
絵画展(会員展)	10/4～10/9	せんだいメディアテーク5・6F	日本画 36 点・洋画 196 点・役員等 84 点	5,927 名	8,065 名
展示部門(※9 月 20 日～10 月 9 日)開催期間せんだいメディアテーク来場者数				22,095 名	22,409 名
受賞者によるガラコンサート	9/29	日立システムズホール仙台	受賞等出演 20 名、管弦楽団 21 名	381 名	498 名
文学散歩	10/2～10/3	秋田・横手方面	—	41 名	39 名
長唄演奏会	10/13	トークネットホール仙台	出演会員 23 名・外部出演 1 名	161 名	128 名
茶会	10/13・20・27	輪王寺	—	3,627 名	3,846 名
「宮城県文芸年鑑」発行	10/15	—	750 部発行	—	—
文芸祭	10/26	東京エレクトロンホール宮城	—	159 名	146 名
音楽会	11/8	日立システムズホール仙台	—	473 名	507 名
表彰式	11/26	ホテルメトロポリタン仙台	—	244 名	262 名
第 40 回音楽コンクール	予選:2/9	日立システムズホール仙台	ピアノ部門 予選出場:140 名 初級A:18 名、初級B:19 名 中級A:44 名、中級B:29 名 上級A:23 名、上級B:7 名 ヴァイオリン部門予選出場:41 名 初級:21 名 中級:15 名 上級:5 名	583 名	595 名
	本選	中止	—	—	601 名
期間内全事業総来場者数				28,896 名	29,704 名

※1 せんだいメディアテークの各作品展について

- a. 華道展ではチャレンジ席を設けて会員以外の作品(前期 5 点・後期 5 点)を展示。また、会期中中に「いけばなデモンストレーション 2019～ライブで楽しむ『いけばな』～」を 8 流派が日替わりで担当し、実施した。
- b. 書道展では受賞者による揮毫会を 9 月 22 日(会場:6 階ホワイエ・来場者 149 名)に実施した。
- c. 工芸展では企画展示「秋の日の一部屋」として、小品を展示するコーナーを設け、25 名の会員作品を会期内展示した。また、3 名の染織の会員の制作風景の映像を制作し、会期中会場にてモニターで紹介した。
- d. 写真展では企画展「宮城県内高等学校写真部とのコラボレーション」とし、高校生の写真をパネル(36 点)とモニターで会期内会場に展示した。
- e. 写真展、彫刻展それぞれにおいて 9 月 28 日にギャラリートークを実施した。

※2 写真セミナーについて

写真部では主に写真公募展の出品者等の写真愛好者を対象に、年間5回の写真セミナー(①7月12日・講師:落合 英俊 会員・参加者 16名、②8月9日・講師:加藤 友一 会員・参加者 15名、③9月28日・講師:吾妻 克美 会員・参加者 14名、④10月18日・講師:関 敏彦 会員・参加者 12名、⑤11月15日・講師:佐々木 光一 会員・参加者 13名)を開催した。

※3 文芸作品の公募について

文芸祭において文芸作品の公募を実施し、小中学生を対象とするジュニアの部と、高校生以上の一般の部の2部門、詩・短歌・俳句・川柳・エッセー(※ジュニアは無し)の5分野で作品を募集した。各応募作品数と人数は次の表のとおり。

文芸祭 文芸作品公募応募作品数 ()=は応募人数

	詩	短歌	俳句	川柳	エッセー	合計
高校生・一般	7(7)	97(49)	165(62)	110(51)	7(7)	386(176)
ジュニア	20(20)	362(274)	66(34)	21(16)	—	469(344)

※4 宮城県芸術祭参加行事について

事業名	期日	会場	入場者数	前回実績
第 63 回仙台三曲協会定期演奏会	10/20	トークネットホール仙台	354 名	319 名
第 50 回洋舞公演	11/17	東京エレクトロンホール宮城	950 名	948 名
歳末たすけ合い 第 57 回各流舞踊大会	12/1	電力ホール	1,150 名	1,005 名